

商店街活性化事業計画が 認定されました！

4月18日付けで東北経済産業局は、「地域商店街活性化法(※)」の規定に基づき、秋田市駅前広小路(商振)並びに横手駅前(商振)の商店街活性化事業計画を認定しました。今回の2商店街の認定により、本県での認定件数は4商店街となり、東北経済産業局管内では、本県の4商店街を含め、認定された商店街活性化事業計画は15件になりました。

今回の認定を受けた2商店街の商店街活性化事業計画をご紹介します。(事業計画は、3年間です。)

(1) 秋田市駅前広小路商店街振興組合

【事業名】

「地域の魅力情報発信、秋田市駅前広小路商店街の四季イベントを活かしたコミュニティづくりと住民参加型活性化事業」

【実施概要】

元気発信、出会い、ふれあいをコンセプトに四季を通じたイベントの実施と来街者が安全・安心して買い物ができるよう、明るい商店街を構築するために街区内の歩道に省エネ型LED照明を設置します。



写真：秋田市駅前広小路(商振)

・実施予定のイベント

春：「うまい！秋田博！」

秋田の隠れた銘店を紹介する催事を開催。集客のしやすい「食」コンテンツで賑わいを醸成します。

夏：「ふるさと秋田駅前フェスティバル」

恒例となっている盆踊りをはじめ、家族・ティーンズ向けイベントなど夏祭りの雰囲気を高揚させる、賑わいを演出します。

秋：住民参加型「ファッションショー」

ファッションショーを実施。食や音楽といったコンテンツも盛り込みトレンド情報発信地のイメージを定着させます。

冬：イルミネーション「光のテラス」

駅前エリアをイルミネーションで装飾します。幻想的な情景を創出し、集客増進を図ります。

(2) 横手駅前商店街振興組合

【事業名】

「よこてイーストY2(わいわい)プロジェクト事業」

【実施概要】

区画事業によるテナントスペース等を活用し、地元の農産物の活用による郷土料理の継承や新メニューの開催、地元農家と連携した直産販売による「まんまるキッチン」を実施するとともに、YOKOTE音FESTIVALや雪あそびフェスタなどの地域色豊かなイベントを実施します。また、インターネット、ラジオ等を活用した情報配信事業を実施します。

(※) 地域商店街活性化法とは？

商店街が「地域コミュニティの担い手」として行う地域住民の生活の利便を高める取組を支援することにより、地域と一体となったコミュニティづくりを促進し、商店街の活性化や、商店街を担う人材対策や強化を推進するための法律で、平成21年8月1日に施行されました。